

解	禁		指	定		な	L
令	和	3	年	9	月	15	日

国土交通省中部地方整備局多治見砂防国道事務所

瑞浪市土岐町



地元のお年寄り「市原長寿クラブ」が 国道19号の歩道清掃をします

~全国一斉「社会奉仕の日」の取組として奉仕活動をします~

記者発表資料

1. 概 要

国土交通省では、地域住民の方々や企業等が実施団体となり、地元自治体と道路管理者が協力して道路の清掃・植栽の管理等を行い、地域にふさわしい道づくりを進めることを目的として、「ボランティア・サポート・プログラム」を実施しています。

今回は、地元のお年寄りでつくる「市原長寿クラブ」の皆さんが「全国一斉「社会奉仕の日」」に合わせて敬老の日に地域の歩道清掃を実施します。

- 1)活動日時 9月20日(月・祝) 午前8時00分から (小雨決行)
- 2)参加団体 老人会「市原長寿クラブ」
- 3)活動場所 瑞浪市土岐町「市原交差点」付近 (別紙参照)

「市原長寿クラブ」のご紹介

○活動開始:昭和56年より地域ボランティアを開始

(平成17年ボランティア・サポート・プログラム登録)

○過去の表彰:平成15年に道路愛護 中部地方整備局長表彰を受賞

平成20年に道路愛護 国土交通大臣表彰を受賞

○年間の活動回数:年3回 歩道清掃

2. 資 料 別紙

3. その他

- ●当日は、マスクの着用・対人距離の確保など、新型コロナウィルス感染拡大防止を しつつ作業をします。取材の際もマスクの着用等ご協力をお願いいたします。
- ●取材をご希望の報道機関は、事前に下記までご連絡ください。

添付資料 1 枚

TEL 0572-25-8027

配 布 先

多治見市政記者クラブ

問い合わせ先

キタザワ シズカ

国土交通省 多治見砂防国道事務所 道路管理課長 北澤 しず香

ヤスイ エリコ

専門官 安井 江吏子

◆ボランティア・サポート・プログラムとは

地域住民の方々や企業等が実施団体となり、地元自治体と道路管理者が協力して道路の清掃・植栽の管理等を行い、地域にふさわしい道づくりを進めることを目的とした取り組みです。

実施団体、地元自治体、道路管理者とが協定を結び、協定内容に基づいて、実施団体は清掃や植樹管理を行い、自治体と道路管理者はゴミの収集や安全指導、保険の加入等の実施団体のサポートを行っています。

※多治見砂防国道事務所管内の登録団体数 10団体 (R3.9現在)



「市原長寿クラブ」は、昭和56年から瑞浪市土岐町市原地区の国道19号の清掃活動を実施されています。道路清掃は年3回、他に通学路の見守り等地域に貢献されている、参加資格が65歳以上の団体です。
全国一斉「社会奉仕の日」の取組として奉仕活動をします

※ボランティア・サポート・プログラムは、事務所ホームページでも紹介しております。

https://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/fureai/vsp/itihara/itihara.html